

むくのきだより

10月号

令和元年 9月 30日

港区立赤羽幼稚園長 宮崎 直人



赤羽小学校との連携と交流

園長 宮崎 直人

朝夕の風が心地よい季節となりました。夜には、様々な虫の鳴き声が聞こえ、秋の気配を感じる今日この頃です。

赤羽幼稚園の特色の一つに、赤羽小学校との連携・交流があります。小学生との活動を通して、発達の連続性を踏まえた連携・交流を行い、小学校への滑らかな接続を図っています。6月に行った幼稚園と小学校合同の運動会では、演技や競技を小学生のお兄さん・お姉さんに見てもらい、応援してもらったり、小学生の演技や競技を見て応援したり、とても有意義な時間を過ごすことができました。

9月は、5年生との交流を2回行いました。9月3日（火）には、ゆり組と赤羽小学校の5年生が交流をしました。来年度、ゆり組が1年生になるときに、今の5年生は、最高学年の6年生になります。今回は、プールで交流を行いました。広くて大きなプールに、子供たちは大興奮でした。5年生のお兄さん・お姉さんは、ゆり組の倍の人数がいましたので、幼児1名につき5年生が2名一緒に遊んだり教えたりしてくれました。とても手厚いサポートに、子供たちは大喜びでした。

また、9月20日（金）には、ゆり組・さくら組と一緒に、体育館で5年生と交流しました。一緒に玉入れをしたり、動物に変身して運動をしたりして楽しみました。このときは、おおよそ幼児1名につき、5年生が1名だったので、1対1で関わることができました。ますます、5年生のお兄さん・お姉さんと仲良くなることができたようです。こうした交流を通して、5年生も、高学年としての自覚が芽生えたようです。



これからも、幼稚園と小学校がより一層連携し、互いのよさを発揮できるようにしていきたいと思います。

さて、10月5日（土）には、親子運動会があります。今年のテーマは、「魔法」です。子供たちは「魔法」という言葉から豊かにイメージをもち、いろいろな体の動きを経験しながら取り組んできました。さくら組の子供たちは「忍者座りだ!」「忍法〇〇の術!」など、生活の中にも取り入れ楽しんでいます。ゆり組の子供たちは、取組みを積み重ねることで動きが機敏になり、リレーの走り方、リズムの掛け声などで意欲の高まりが見られます。

毎年、幼稚園の親子運動会には、小学校の先生方が、様々な面で協力をしてくれています。今年も、事前の準備や当日の進行に協力していただく予定です。

親子運動会では、保護者の皆様も、子供たちと一緒に体を動かしてお楽しみください。また、未就学児の競技もありますので、お知り合いの方をお誘いいただければ幸いです。

よろしくお願いいたします。